

目 次

発刊のことば

発刊に寄せて

編集を終えて

凡 例

第2部 日本国憲法下の市議会

第1章 地方自治法下の市議会の発足

(昭和22年4月～26年3月)

第1節 長崎市議会の開設

1 地方自治法と市議会 4

地方自治法の制定 昭和22・23年の地方自治法の改正 市議会
の組織と権限 市議会の招集と会期 議長及び副議長 委員会
議員の議案提出権と議会の会議 会議規則 定例会条例その他
の規程 請願の受理 市議会図書室の設置 市議会事務局の設
置 議会と首長との関係 その他の改正

2 始動期の市議会の構成と運営 19

第1回市議会議員選挙 党派と会派 議長及び副議長の選挙
常任委員会の構成と委員の選任 特別委員会の設置 市議会議
員徽章の制定 議員の報酬と費用弁償 議会月報の発行 懲罰
委員会構成の動議 市議会の議事を街頭放送 正副議長・常任
委員長総辞職勧告決議と市長不信任動議をめぐる紛糾 議長及
び副議長の選挙 議員定数条例の否決

第2節 行政と市議会

1	市行政機構の整備	40
	初の公選市長選挙 助役の選任 監査委員制度 選挙管理委員会の創設 行政機構の再編 市職員の給与と任免	
2	行政の始動と摩擦	52
	占領とその終結 國際文化都市への道 名誉市民の選定 行政整理問題 財政悪化と市職員定数問題 行政機構の再編問題 大橋市長不信任動議	
3	警察・消防体制の変革	69
	公安委員の選任と自治体警察の発足 消防団の発足 自治体消防の発足 消防機構改革問題	
第3節 戦後地方財政制度の改革と予算過程の変化		
1	戦争直後の行財政制度改革・予算過程と市議会	82
	新地方制度の形成と地方財政 自治体行政領域の拡大・変化と財政支出の膨張 市の財政支出構造の特徴と市議会 地方税の独立税化と市税の増徴 地方財源の拡充と市財政健全化への模索	
2	ドッジライン下の市財政と市議会	112
	地方財政法の制定と市議会 ドッジラインによる地方財政の窮迫化 ドッジライン下の予算編成の困難と市議会の模索 ドッジ緊縮予算による市予算の大幅更正 独自財源確保策としての市営競輪事業の開始	
3	シャウブ勧告による地方税財政改革と市議会	131
	シャウブ勧告の改革案と地方自治財政の強化 新地方税財政制度の成立と市財政 新税制改革の市財政への影響と市議会 地方財政平衡交付金の創設と市議会	
第4節 新しい教育制度と市議会		
1	教育諸法の制定と学校制度の転換	150

教育基本法と学校教育法

2	六・三・三制度の発足と市議会	152
	24の小学校と15の新制中学校の出発 戦災校舎の復旧と新制中学校校舎の建設 小中学校校舎建設や設備などに関する住民等の請願と寄附 25年11月監査にみる小中学校の状況 新制高等学校の設置 高校統合と市議会 幼稚園園舎の復興と市議会私立学校助成問題と市議会 盲・ろう教育と市議会	
3	新制大学設置と市議会	189
	新制長崎大学の設置と市議会 附属薬学専門部の九州大学併合問題と市議会 長崎大学商業短期大学部設置と市議会	
4	社会教育と文化行政	195
	博物館の開設と市議会 市公会堂の再建に向けて 社会教育委員条例と公民館条例の制定	

第5節 社会福祉・保健衛生の動向と市議会

1	日本国憲法の施行と社会福祉の変容	204
	戦後福祉の形成 民生安定対策 引揚者援護活動 児童福祉法の制定 乳児院と保育所 戦後の母子福祉 障害者福祉 生活保護 民生委員活動の展開 長崎市立養老院条例の制定 救護所の再開 共同募金会活動 女性福祉の展開	
2	公衆衛生・医療と市議会	225
	公衆衛生思想のあゆみ 長崎保健所の移管 保健婦の登場 優生保護法の制定と保健所 母子衛生と保健所 性病の撲滅と保健所 伝染病の流行と対策 精神衛生問題と保健所 薬物依存症対策 食品衛生と環境衛生 狂犬病予防事業 新しい保健所の開設 長崎病院での結核診療 消毒所の復旧 市民病院の開設 市営葬儀事業の開始 市営浴場の設置 公益質屋事業の再開 長崎市生業資金貸付の開始 職業安定所の設置 失業対策事業の開始	

第6節 都市計画・住宅

- 1 都市計画 258

戦災の概況と応急対策 戦災復興計画 戦災復興事業の実施機構 戦災復興土地区画整理事業 戦災復興土地区画整理事業の実施 都市計画についての施政方針 長崎国際文化都市建設法の成立 長崎国際文化都市建設設計画の決定 長崎駅前の広場と道路改修の完成 春雨通りの整備と軌道敷設の動き 市域の拡張

- 2 住 宅 286

戦災と応急住宅対策 深刻な住宅不足と住宅復興の本格化 住宅建設5ヵ年計画 初期庶民住宅の払下げ

第7節 港湾・上水道

- 1 港 湾 300

長崎港の戦災復旧と整備計画 長崎港の県費支弁港への移管
長崎港自由地帯成案 太田尾倉庫の建設

- 2 上水道事業 310

上水道の戦災復興と相次ぐ値上げ 鹿尾川水道組合の発足 水道使用条例の全部改正

第8節 産業復興と市営事業

- 1 戦後混乱期の長崎経済 318

占領期の市人口 食糧事情 経済復興のはじまり

- 2 造船業の復興 327

終戦直後の造船業 三菱長崎造船所の復興

- 3 漁業と市議会 331

水産業の復興 漁法と漁果 漁業関係法規の整備 漁港の復旧
水産物の集散 水産加工業 だ捕問題

- 4 観光・文化の振興と市議会 341

長崎市立博物館の復旧 観光施設の整備 市民のレクリエーシ

ヨン

5 競輪事業と市議会	346
長崎競輪の開始 開催方法の変更	
6 商業と市設小売市場	351
公設市場の開設 大浦公設市場の廃止 商業地区の復興 公設 市場の設置	
7 交通機関と市営交通船	361
鉄道の復旧 市内交通の復旧 市営交通船	
8 貿易と倉庫事業	369
貿易の再開	
9 農林業と市議会	373
施政方針説明と農林業 農地改革と長崎農業 農業協同組合の 設立 林業の変化 牧畜と市営と畜場	

第9節 原爆被爆者対策・平和推進

1 原爆被害の影響	380
原爆被害の実態 診療と救済を求める被爆者の苦悩	
2 原爆犠牲者の慰靈	383
原爆犠牲者無縁遺骨の収集・安置 平和祈念式典のあゆみ	
3 原爆資料の保存	389
長崎市原爆資料保存委員会の設置	

第2章 軌道に乗った市議会制度

(昭和26年4月～34年3月)

第1節 戦後制度の見直しと市議会の活動

1 地方自治法の改正と市議会議員選挙	398
昭和27・29年の地方自治法の改正 昭和31年の地方自治法の改	

正 第2回市議会議員選挙と会派の構成 第2回選挙における
当選無効の異議申立 第3回市議会議員選挙と会派の構成

- 2 市議会の活動と政治状況 412
議長及び副議長の選挙 常任委員会の改組と委員の選任 特別
委員会の設置 法に基づく市議会事務局の設置 会議規則の改
正 議員の報酬・費用弁償の改正 議員に対する記念品贈与規
程の制定と廃止 定例会の招集月と定例会の回数 議員定数調
査特別委員会の設置と議員定数条例の否決 中学生による模擬
市議会 議会運営委員会規程の制定 議員の議席を会派別に指
定 長崎市議会議事堂の完成 議員定数条例の制定 県議会に
対する問責決議と懲罰動議

第2節 行政と市議会

- 1 行政制度の改変と市議会の対応 432
市長選挙と田川市政の基本問題 助役・収入役の選任 監査委
員制度の改訂 地方公務員法の施行 市職員の定数と給与 市
行政機構改革 市広報紙の発行 第4次市域拡張 第5次市域
拡張 第6次市域拡張 新市庁舎の建設 名誉市民の選定
2 自治体警察の廃止と消防体制の整備 466
自治体警察の拡充 自治体警察の廃止と再編成 消防組織の整
備と消防局庁舎の建設 災害とその対応 消防局庁舎の建築

第3節 地方行財政制度の変容と市財政

- 1 地方自治財政制度の変革と市議会 484
地方自治財政の変貌と自治庁の発足 地方自治法の財政関係条
項の改正と市議会 義務教育費国庫負担制度の復活と市議会の
対応
2 都市復興・社会経済再建と市財政 492
戦後復興と都市財政需要の増大 義務教育費の負担急増と意見
書提出 小中学校整備の重点課題化と財源問題 長崎国際文化

都市建設計画と建設事業費の増大 国際文化都市建設事業の推進と市議会 自治体警察の強化・廃止と警察費	
3 地方税財政制度の変革と市議会	516
地方税財政制度の変革と市歳入の変化 シャウブ地方税制の変容の開始 26年度税制改革と市議会 シャウブ地方税制度の本格的変容 地方交付税制度の創設 29年の地方税財政改革と市議会 市財政の「赤字問題」と市議会 市財政の再建策と市議会	
4 市域編入と市財政	553
市町村合併の促進と財政合理化 第5次市域拡張と市財政 第6次市域拡張と市財政	
第4節 戦後教育制度の定着と市議会	
1 教育委員会の発足	564
教育行政の課題と市議会 公選制教育委員会の発足 教育委員会委員の報酬と市議会 教育委員会と市議会	
2 学校教育の充実方策	586
教育方針・教員人事異動・教科書採択 長崎市教育研究所の設置 義務教育費全額国庫負担制度反対に関する決議	
3 学校施設の充実	596
小中学校の増設と市議会 小中学校増改築などの請願 学校用地の取得と校舎の新設 長崎大学の大橋キャンパス形成と市議会 県立高校への市費助成と市議会 私立学校助成と市議会 育英制度 長崎市児童科学館の設置 特殊教育と市議会	
4 社会教育の定着と市議会	621
昭和26・27年頃の社会教育の様相 公民館の設置と市議会 青年学級の開設と市議会	
第5節 社会福祉・保健衛生の動向と市議会	
1 社会福祉事業法の施行と社会福祉の展開	630

社会福祉事業法の公布 福祉事務所の設立 社会福祉協議会の創設 民生委員の活動 引揚者等援護活動 児童憲章の制定 保育所の増設 乳児院及び乳児の保育問題 その他の母子福祉 授産所の設置 身体障害者福祉 精神薄弱者福祉 生活保護の展開 老人福祉問題 救護所の再開 女性福祉の展開

2	公衆衛生・医療と市議会	657
	保健所機能の拡充 伝染病の流行 食品衛生問題 狂犬病予防事業 長崎病院と結核診療 市民病院の増築 長崎原爆病院の設置	
3	環境衛生問題と市議会	670
	市営浴場 塵芥処理 し尿処理 市営火葬場 長崎市墓地条例の制定 市営葬儀事業	
4	民生安定と市議会	680
	失業対策事業の展開	
5	国民健康保険制度の展開と市議会	685
	国民健康保険制度の沿革と市議会 国民健康保険実施への摸索と市議会 国民健康保険の実施と市議会 国民健康保険実施後の問題と市議会	

第6節 都市計画・住宅

1	都市計画	702
	広島長崎特別都市建設期成委員会 長崎国際文化都市建設事業の伸展 長崎復興平和博覧会 長崎国際文化都市建設事業の促進策 西浦上土地区画整理事業の実施 道路の補修や舗装と消防道路 幹線道路の整備と道路舗装の推進 市立公園条例の制定と公園整備 長崎国際文化都市建設事業の推進 長崎国際文化都市建設事業の完成促進 既設道路・溝渠・橋梁の補修に全力 すすむ公園整備 防火建築帯の造成 戦災復興・国際文化都市建設の概成 出島土地区画整理事業 幹線街路の舗装と新	

設 春雨通り仮設店舗の撤去問題 小遊園地の整備 重点課題 一道路の補修と舗装 展開する土地区画整理事業 稲佐山公園 化事業とすすむ公園整備	
2 住 宅.....	751
公営住宅法施行と市営住宅の滞納問題 市営住宅の払下げ 小 ヶ倉団地の大火 公園などのブラック建築の撤去 住宅難解消 策と住宅分譲 すすまぬ住宅払下げと家賃滞納問題 敷金の徵 収と簡易住宅の建設 協会住宅と住宅払下・宅地分譲の展開 市営住宅家賃値上げと滞納者処分 不法建築物の強制撤去 宅 地分譲と住宅払下げ	
第7節 港湾・道路・上下水道	
1 港湾と道路.....	790
長崎港の変遷 中心部の道路の整備 春雨通り立退き問題	
2 上水道と下水道	799
長崎市水道局の設置 長崎水道第4回拡張計画 新市域の水道 建設 下水道継続10ヵ年事業と下水道条例の施行	
第8節 造船・水産・観光の進展	
1 造船業の変貌	818
第10次計画造船 川南造船所の閉鎖	
2 水産業の変貌	822
水産会館の建設 だ捕問題	
3 観光・文化の振興と市議会	827
市営観光船事業 水族館の設置 稲佐山公園と索道事業 グラ バー邸の設置 西坂公園の整備 国際文化会館の建設 市民の レクリエーション施設	
第9節 原爆被爆者対策・平和推進	
1 原爆被爆者医療対策の促進.....	844

被爆者のための救済運動 原爆障害者治療対策協議会の設立 原爆医療法成立までの市・市議会の陳情活動 特別委員会の設置 原爆医療法成立についての国会の経緯 長崎原爆病院の設置	
2 平和推進	864
平和祈念像の建設 核兵器廃絶と市議会	
3 旧浦上天主堂の遺構保存対策.....	876
臨時市議会での緊急質問 遺構の一部移築	

第3章 高度経済成長と市議会

(昭和34年4月～42年3月)

第1節 高度経済成長期の市議会の活動

1 地方自治法の改正と市議会議員選挙	884
昭和36・38年の地方自治法の改正 第4回市議会議員選挙と会派の構成 第4回選挙における当選の更正決定 第5回市議会議員選挙と会派の構成	
2 昭和42年選挙までの市議会の活動	893
議長及び副議長選挙 常任委員会の改組と委員の選任 特別委員会の設置 会議規則の改正 議員の報酬・費用弁償の改正と特別職報酬等審議会の設置 議員定数条例の廃止と制定 安保条約改定問題に対する市議会の対応 沖縄の日本復帰を請決議 市政相談所の開設 市議会解散決議と市長不信任問題 議員に対する辞職勧告と市議会解散決議をめぐる紛糾 田川市長に対する感謝決議 第6回市議会議員選挙と会派の構成	

第2節 行政と市議会

1 広域行政の推進	914
田川市長の三選・四選 助役・収入役の選任 行政機構改革と市職員定数 臨時職員の昇格問題と職員定数の増加 第7次市域拡張 第8次市域拡張 長崎市建設計画	

2 消防と災害への対応 938

消防組織の整備 消防力の強化と条例整備 消防団員の待遇
災害対策基本法の制定経過 災害対策基本法と長崎市の対応
長崎市の主な災害と対応

第3節 高度成長期の市財政の変貌と市議会

1 地方自治財政制度の改正と市議会 954

昭和32年の地方財政法の改正と市議会 昭和35年の地方財政法
の大幅改正 市民の税外負担問題と市議会 昭和38年の地方財
政法改正と市議会 市の県費等負担問題と市議会 地方自治法
改正に伴う地方財務会計制度の改革 地方財務制度の改正と市
議会

2 都市化の進展による経費構造の変化と市議会 975

都市化の展開と財政需要の変化 都市化による財政支出の膨
張 都市化・都市問題の展開と経費構造の変化 市職員の増加
と人件費問題 職員給与・定数の増勢と市議会 建設事業費の
増加と市議会

3 歳入・税構造の変容と市議会 993

歳入規模の増大と歳入構造の変化 地方税制の改正と市税の推
移 昭和34・35年の市税条例の一部改正と市議会 昭和36・37
年の住民税改革と市議会 昭和38～40年の市民税の改正 昭和
41年の市民税の大幅減税と市議会 固定資産税・都市計画税に
関する条例改正と市議会 国庫支出金等の依存財源の増加と市
議会

4 (財)長崎市開発公社の設立 1037

開発公社の設立と市議会 開発公社設立の背景と実績

第4節 教育文化の発展と市議会

1 教育委員会制度の転換 1044

任命制教育委員会の発足 公立学校管理規則 小中学校学習指

導要領の改訂 教員の勤務評定問題と市議会

2	学校施設の拡充	1054
	児童生徒急増への対応と市議会 中学校の増設 小中学校の通学区域に関する規則 学校施設・設備の拡充と市議会 P T A 負担問題と市議会 高校の新設と市議会	
3	社会教育施設の充実	1072
	公民館の拡充と市議会 青少年問題と市議会	
4	文化行政の進展	1077
	長崎国際文化都市と国際文化会館 長崎国際文化センター建設 計画と市公会堂	

第5節 社会福祉・保健衛生の動向と市議会

1	社会福祉六法の成立と社会福祉の拡充	1088
	民生部の新設 社会福祉協議会の結成 民生委員の活動 保育所の増設 その他の母子福祉 市立授産所の廃止 身体障害者雇用 精神薄弱者福祉施設 老人福祉問題	
2	公衆衛生・医療と市議会	1107
	保健所機能の拡充 小児マヒワクチンの接種 食品衛生管理の強化 市民病院の増築	
3	環境衛生問題と市議会	1115
	じんかい焼却場の移転 ごみ収集問題 汚物収集問題	
4	民生安定と市議会	1129
	失業対策事業の打切り 公益質屋の廃止	
5	国民皆保険体制の確立と市議会	1133
	新国民健康保険法と国民皆保険体制の実現 長崎市国民健康保險条例の制定と市議会	

第6節 都市計画・住宅

1	都市計画	1142
---	------	------

復興から都市改造の時代へ 土地区画整理事業による都市基盤 づくり 西浦上・出島の事業完了と日見土地区画整理事業の開始 日見・大波止土地区画整理事業 都市改造事業の進展 出 島区画整理地区内の宅地処分で百条委員会設置 町界町名変更 と住居表示 都市改造の具体化 都市構造の改善 宮の下土地 区画整理事業 都心部の都市改造 現代都市の建設と総合計画	
2 住 宅.....	1178
公営住宅建設と分譲宅地供給の強化 基準収入超過者への住宅 明渡請求と割増金 公募の例外規定と拡大する二本松・日見団 地 長崎市開発公社の設立 住宅供給の促進策 道遠い住宅難 の緩和 一世帯一住宅をめざす ニュータウンの始まり すす む市営住宅払下・建替、そして斜面乱開発と郊外大規模団地	
第7節 港湾・道路・上下水道	
1 港湾と道路.....	1198
長崎外港整備事業 太田尾倉庫の売却 道路の整備	
2 上 水 道.....	1205
市域の拡張と上水道の整備 水道料金値上げ 水道事業第5回 拡張事業 渇水とのたたかい 水道料金値上げと警察官導入 水資源開発特別委員会と水道拡張事業	
3 下 水 道.....	1231
下水道事業の実施	
第8節 産業経済の変化と市議会	
1 高度経済成長期の製造業	1238
人口の推移 産業構造の変化 国民所得倍増計画と長崎	
2 漁業と日韓関係	1243
長崎魚市周辺の整備 韓国によるだ捕問題 沿岸漁民への融資	
3 観光・文化の振興と市議会	1246
観光政策の変貌 長崎の観光資源 宮日補助問題	

4 競輪事業の廃止	1257
競輪事業廃止の動き 都市公園に置かれた狭いバンク	
5 市設市場と商業構造の変化.....	1263
公設卸売市場の移転 公設小売市場 小売商業の変化	
6 交通機関と市営交通船	1269
鉄道の復旧 交通網の整備 市営交通船の赤字問題	
7 貿易と倉庫事業	1278
日中貿易と長崎 L・T貿易と長崎	

第9節 原爆被爆者対策・平和推進

1 原爆被爆者援護の促進	1286
原爆医療法の施行 特別委員会の設置 原爆医療法の改正経過 原爆特別措置法制定までの経過 A B C C 機構縮小に対する要望決議	
2 平和推進問題と市議会	1297
核兵器廃絶の要請決議 原子力潜水艦寄港についての審議	

掲載資料及び写真の提供者

記述編第3巻執筆者

あとがき